

2026 教室・講座・イベントの成果報告

主 催 者 名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」				
題 名・副 題	植物ジュニアレンジャー活動(2) ～外来種はほんとにわるい?～				
月 日・時 間	2026 年5月23日(土) 10:00～13:30				
開 催 場 所	県立保土ヶ谷公園				
部会・講師名	生物部会 吉岡嗣二郎	参加数	10名	講師数	4名
写 真・画 像					
	園路の外来種を観察		芝生広場にも外来種がいっぱい		
					
	自分だけのリースが完成		観察の楽しさを発表しました		
成 果 解 説	植物ジュニアレンジャー活動の2回目のテーマは、「外来種はほんとにわるい?」です。テーマに沿って、外来種の特徴とは何か、人とのかわり、さらに「やってはいけない」三原則の「入れない」、「捨てない」、「拡げない」を解説しました。植物観察では、外来種と在来種の比較表を見ながら園路周辺を調査しました。園路周辺には、ヒメジョオン、ドクダミ、コバンソウ、アジサイ、メタセコイヤ、ヒルザキツキミソウなど、公園内でよく見かける外来や在来種を調べました。公園奥のピクニック広場までの調査エリアで、どのような外来種が広がっているか、特徴などを解説シートの見本とみくらべながら確認しました。調べた植物に外来種が多いことに驚きましたが、「侵略的外来種」であるオオキンケイギクなどはありませんでした。外来種とはいえ、美しい「ヒルザキツキミソウ」、「アメリカフウロ」、小判の形をした「コバンソウ」を興味深く観察しました。午後からは「リースづくり」を楽しみました。最後に植物を調べることの楽しさを発表しました。今回は、外来種とうまく付き合うことが大事であることを理解してもらいました。				